

出題意図

アドミッション・ポリシー（AP）に基づき、以下の項目の関心の度合いや力をみるため。

AP：音楽、美術とデザイン、現代の多様な文化と社会に関心があり、自らの発想と知恵、感覚をいかし、地域と社会がかかえる課題を、協働して解決していく意欲のある人を求める。

<生活や地域の社会・文化・問題に対する関心>

- ・ 日常の生活を意識的に送っているか。
- ・ さまざまな生活文化上の問題を、意識し、客観的にみて、観察する目を持っているか。
- ・ 自身にとっての記憶や問題意識を言葉によって整理できるか。

<基本的な日本語運用力と思考の客観性>

- ・ 問題文の意味を読み取れているか。
- ・ 事実(問題1)と思考・感情(後半と問題2)を区別しているか。
- ・ 感想を交えず「概要」を客観的に記述できているか。(1)と(2)の混同がないか。
- ・ 論理的に文章を展開できているか。

出題意図

アドミッション・ポリシー（AP）と、総合型選抜という入試形態をふまえ、下の項目の関心の度合いや力をみるため。

AP：音楽、美術とデザイン、現代の多様な文化と社会に関心があり、自らの発想と知恵、感覚をいかし、地域と社会がかかえる課題を、協働して解決していく意欲のある人を求める。

<学んできたことの整理と分析（自らの発想と知恵を活用できる基礎力）>

- ・これまでの学びの体験を意識して日常を過ごしているか。
- ・学校での学びを、客観的に整理し、成果と問題点を分析的に振り返ることができるか。
- ・自分自身や社会のあり方に関する意見や考えを文章の形で整理して説明できるか。

<基本的な日本語運用力と思考の客観性>

- ・問題文の意味を読み取れているか。
- ・客観的な記述（問題の1）と主観を含む記述（問題2）を区別しているか。
- ・自分自身の意見や考えを一定の説得力をもって説明することができているか。